

### 1 PLAN(目的・概要)

政策名	環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある親しまれる港づくり		30年度事業・施策評価結果		責任者	建設部 事業推進課長
施策名	うるおいと魅力のある港湾空間の形成		成果	コスト		
事務事業名	ガーデンふ頭地区屋根付き通路整備事業				連絡先	052-654-7921
目的	対象(誰・何を)	ガーデンふ頭3号岸壁からポートビルまでのクルーズ船旅客の通路			事業期間	平成30～令和元年度
	意図(どういう状態にしたいか)	雨天時の通行環境を改善するとともに、車両動線と区画し通行時のクルーズ船旅客の安全性を高めます				
概要	整備場所:ガーデンふ頭 内容・規模:ポートビル周辺の歩行者動線上に屋根付き通路を設置 全体事業費:1.2億円 事業手法:国際クルーズ旅客受入機能高度化事業				根拠法令等	
令和元年度の実施予定	屋根付き通路を設置します。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
					関連シート	

### 2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	屋根付き通路の設置に着手しました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	合計	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円		10,500	44,605	55,105	
人件費	千円		-	1,651	1,651	
合計	千円		10,500	46,256	56,756	

### 3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度	30年度	元年度	最終目標	1	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%)	目標			100		100	事業進捗率は、全体事業費を100とした事業費の割合です。	
	実績		8	43				
(進行管理型)	事業進捗状況(元年度)			順調・やや遅れ		遅れ		
目標の達成度に対する評価(外部要因等を踏まえた)	目標						入札不調がありました、屋根付き通路の設置について工事着手しており、関係者と調整を図りながら整備を進めております。	
	実績							
事業進捗状況(元年度)								
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？	○ 名古屋港におけるクルーズ船の寄港地として雨天時の通行環境を改善するとともに、車両動線と区画し通行時のクルーズ船旅客の安全性を高める必要があります。						
有効性	事務事業の目的は、施策達成に貢献するか？	○ クルーズ船の旅客に対する利便性が向上することで「うるおいと魅力のある港湾空間の形成」に寄与すると考えます。						
効率性	期待どおりの成果が得られているか？	△ 入札不調により工事着手が遅れたため、目標どおり完了できませんでした。						
効率性	最小のコストとなっているか？	○ コストが最小となるよう精査して事業を進めています。						

### 4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
		成果	
延滞	拡大	維持	入札不調により着手時期が遅れたことにより、令和2年度に確実に整備を完了する必要があるため。 ※今回の評価にて、事業完了年度を延滞(令和元年→令和2年度)
課題			2年度以降の取組
屋根付き通路の設置をするためには、関係者(クルーズ船運航会社等)と調整を図りながら、令和2年度の完了を目指して整備を進めていく必要があります。			関係者調整を行いながら、令和2年度の完了を目指して、着実に整備を進めていきます。